

2014 年度 中央大学特定課題研究費 一研究報告書一

所属	経済学部	身分	教授
氏名	片桐 正俊		
NAME	KATAGIRI MASATOSHI		

1. 研究課題

(和文) アメリカの社会保障税と主要課税問題の総括的考察

(英文) General Overview of My Studies on Payroll Tax and Other Major Federal Taxes in the United States

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度）

(和文)

〔背景〕米国の格差問題の深刻化に連邦税制が大きく関わっている。

〔目的〕2000 年代・2010 年代を中心に、給与税（社会保障税）をはじめとする連邦税が家計や企業の租税負担にどのような影響を与え、またどのような所得再分配機能を果しているのかといった問題を明らかにする。

〔研究計画〕(1) 2000 年代に入ってからのブッシュ・オバマ両政権を中心に、アメリカの連邦給与税（社会保障税とメディケア税）の受益と負担の関係およびその税負担構造を考察する。(2) ブッシュ・オバマ両政権を中心に、アメリカ連邦税負担について行った筆者自身の研究を総括とともに、そこで示された課題がオバマ政権の税制改革においてどう方向づけられているのか検討する。

〔内容および成果〕(1) の課題については、片桐正俊・御船洋・横山彰編著 (2016)『格差対応財政の新展開』中央大学出版部、第 5 章「アメリカ連邦給与税の受益と負担の関係およびその税負担構造の考察」で研究成果を公表している。(2) の課題については、片桐正俊 (2016)「米国連邦税負担研究の総括とオバマ政権の税制改革の方向」『経済学論纂』第 56 卷第 3・4 合併号でその研究成果を公表している。その他の研究成果については、様式 16-3 号用紙に記載してある。

(英文)

〔Subject of my research〕 How federal tax system does influence on growing inequalities in the United States?

〔Point of research〕 I study how federal payroll tax and other main taxes do influence on tax burdens of household and corporation, and fulfill its income redistribution function in 2000s and 2010s.

〔Results〕 (1) Katagiri, Mifune and Yokoyama eds.(2016), *New Fiscal Method for Coping with Economic Inequalities are Emerging*, Chuo University Press.(2) Katagiri (2016), "General Overview of my Studies on Federal Tax Burdens in the United States and Direction of Obama Tax Reform" in *The Journal of Economics*, Vol.48, No.1-2.

研 (様式 1 6 - 3 号)

[注意事項] ①記入された業績は、学事部企画課で研究者情報データベースに代理登録をします（大学公式ホームページの公開データとなります）
 ②業績データが多い場合や代理登録時に必要なデータが不足する場合は、学事部企画課より問い合わせをさせていただきます。

3. 研究成果について (研究期間終了後 2 年以内・予定のものを含めて記入) ※記入欄が不足する場合は、適宜追加ください。

論文	発行年(西暦)・月	2015 年 3 月	論文標題	オバマ政権の経済・財政政策の成果と課題		
	執筆者	片桐正俊			掲載誌名称	経済学論纂
	巻・号・頁	第 55 卷第 5・6 合併号			種別	○大学・研究所等紀要、学術雑誌、その他
	区分	学術論文誌、国際会議、○本学機関誌、その他（随筆等）			種類	○論文、翻訳、判例評釈、書評・評論、解説、その他

論文	発行年(西暦)・月	2016 年 3 月	論文標題	米国連邦税負担研究の総括とオバマ政権の税制改革の方向		
	執筆者	片桐正俊			掲載誌名称	経済学論纂
	巻・号・頁	第 5・6 卷第 3・4 合併号			種別	○大学・研究所等紀要、学術雑誌、その他
	区分	学術論文誌、国際会議、○本学機関誌、その他（随筆等）			種類	○論文、翻訳、判例評釈、書評・評論、解説、その他

論文	発行年(西暦)・月	2016 年 3 月	論文標題	私の財政学研究の歩み		
	執筆者	片桐正俊			掲載誌名称	白門
	巻・号・頁	第 68 卷第 4 号			種別	○大学・研究所等紀要、学術雑誌、その他
	区分	学術論文誌、国際会議、○本学機関誌、その他（随筆等）			種類	○論文、翻訳、判例評釈、書評・評論、解説、その他

著書	発行年(西暦)・月	2016 年 3 月	著書題目	格差対応財政の新展開		
	出版社	中央大学出版部			区分	○著書、訳書、その他
	種類	著書、編集、○編著書、共著、共編著、翻訳、その他			担当頁数	113 ~ 162
	著者名	片桐正俊			共著者等氏名	御船 洋、横山 彰

著	発行年(西暦)・月	年	月	著書題目	
---	-----------	---	---	------	--

書	出版社		区分	著書、訳書、その他
	種類	著書、編集、編著書、共著、共編著、翻訳、その他	担当頁数	~
	著者名		共著者等氏名	

口頭発表	発表年(西暦)・月	2015 年 3 月	会議名等	中央大学経済研究所財政研究部会
	種類	口頭発表、ポスター、学術講演、一般講演、対談・懇談、○学会・研究会報告、その他		
	発表題目	アメリカ連邦給与税の受益と負担の関係およびその税負担構造の考察		